



重要文化的景観選定に向けての取り組み

地域探検のまとめ授業を行いました♪

5～6月に勝沼地区の小学校4校で実施した地域探検のまとめ授業として、11～12月に、山梨大学の学生と市教育委員会文化財課の学芸員が特別講師として各小学校での授業を行いました。当日は、地域探検のおさらいをしたのち、他の学校で撮影されたものと比較して自分の地域と同じものや違うものなどを探し、発表しました。

発表では児童のみなさんから積極的に発言があり、「道祖神はどこにでもあるけど、かたちが違った。」「マンホールの絵が同じだった。」など、たくさんの意見が出ました。探検や授業で学んだことを「県外からきた人に教えてあげたい」という感想も出されるなど、今後につながる充実した学びとなりました。



山形県のブドウ畠・ワイナリーを調査しました！！

勝沼のブドウ畠やワイナリーの特徴をほかの地域と比較して探るため、昨年の8月にブドウの収穫量第3位（平成26年）の山形県に行ってきました！（片道5時間かかりました…）山形のブドウ棚の支柱に栗の木が使われていました。栗の木は「大工泣かせ」と言われるほど堅くて丈夫な木です。山梨でもかつて使われていたそうですが、今ではコンクリートが使用されていますね。また、ブドウ畠に雨よけのシートがかけられていて勝沼のブドウ畠の風景とは違う風景が広がっていました。



ご報告。

甲州市立勝沼図書館の取り組みが 「Library of the Year (LoY) 2018」 最優秀賞&オーディエンス賞を受賞しました！

「LoY」とは、「良い図書館を良いという」ことを目標に、「NPO法人 知的資源イニシアチブ」が毎年授与する賞です。

勝沼図書館は開館以来20年以上、地域の歴史・文化・産業、生活そのものである「ブドウとワイン」に関する資料収集に始まり、地域研究を一貫して実践してきました。



勝沼図書館から皆さまへ

今回の受賞はスタッフだけでなく、取り組みに携わっていただいた多くの皆さま、何より勝沼地域の皆さまのお陰です。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



小学生が地域探検で撮影した写真をまとめたパネルが 勝沼図書館で展示されます！

2月1日（金）～2月27日（水）まで、勝沼図書館の特設コーナーにて、宮光園からスタートしたパネル展が巡回展示されます。みなさんぜひお越しください！

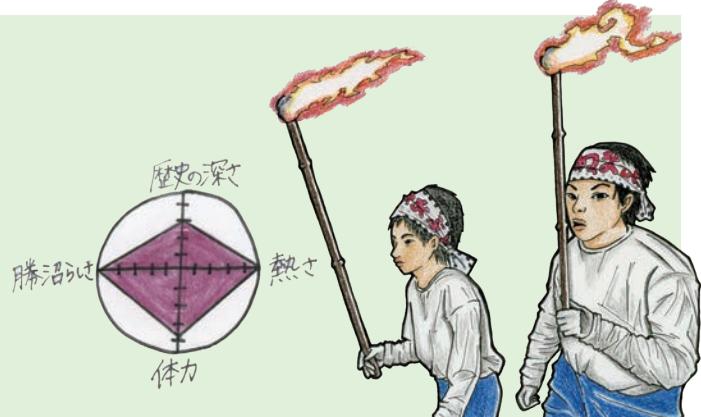


勝沼ぶどうの丘の展示の様子

今日の勝沼ワンポイント💡

collection3 聖火を持ち疾走する中学生

毎年10月に行われるぶどうまつりの最後を飾る鳥居焼。大善寺で熾した火を勝沼町内を巡って鳥居平まで運ぶのは勝沼中学校の生徒である。沿道で応援する地域の方々の様子と合わせて、秋の勝沼を彩る。



編集後記

まだまだ寒いですね。私が想像していた以上に小学3年生は勝沼のことをたくさん知っていて驚きました！勝沼のことをもっと好きになってくれたらいいな♪(こたつから出れないみゃーさん)



かつぬま旬報 vol. 4 Spring 2019は
5月1日発行予定です。

甲州市教育委員会・山梨大学官学連携の取り組みが 「第8回美しい県土づくり大賞」 奨励賞を受賞しました！

「美しい県土づくり大賞」は、山梨県が世界に誇る自然景観や集落景観をはじめとする美しい県土を次の世代に継承していく活動等について表彰するもので、奨励賞は、先進的な取り組みを行い、将来成果を上げることが見込まれる個人・団体に贈られます。



文化財課から皆さまへ

勝沼地域の皆さんにご協力いただきながら実施した、地域の歴史や魅力を伝える現地散策会、勝沼地域小学校4校と連携「地域探検」などの取り組みが奨励賞を受賞いたしました。今後も様々な取り組みを実施してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。